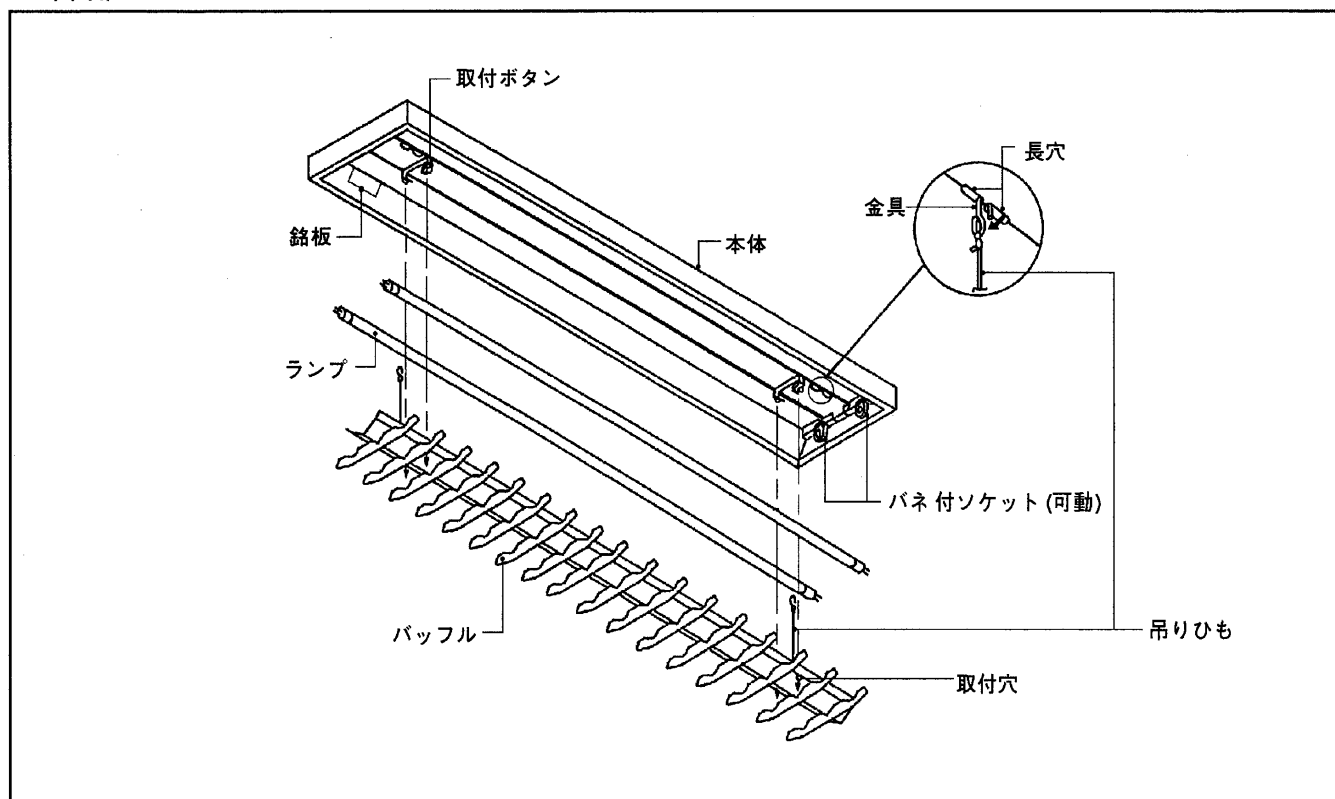


対象器種	公共施設
FT-42771-PS	< Hfインバータ-S > FSL1-322
適合ランプ	東芝高周波点灯専用蛍光ランプ“メロウライン”(FHF32)

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。

■各部のなまえ



■特にご注意を

- ① この器具は高周波点灯専用蛍光ランプ“メロウライン”(FHF32)専用器具です。ランプ交換の際は“メロウライン”(FHF32)とご指定ください。



この器具には高周波点灯専用蛍光ランプの専用器具であることを示す

- ② この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。
- ③ 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- ④ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- ⑤ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- ⑥ 間引き点灯の場合は分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- ⑦ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。
- ⑧ ランプ交換や器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ⑨ ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。
- ⑩ ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

お客様へ

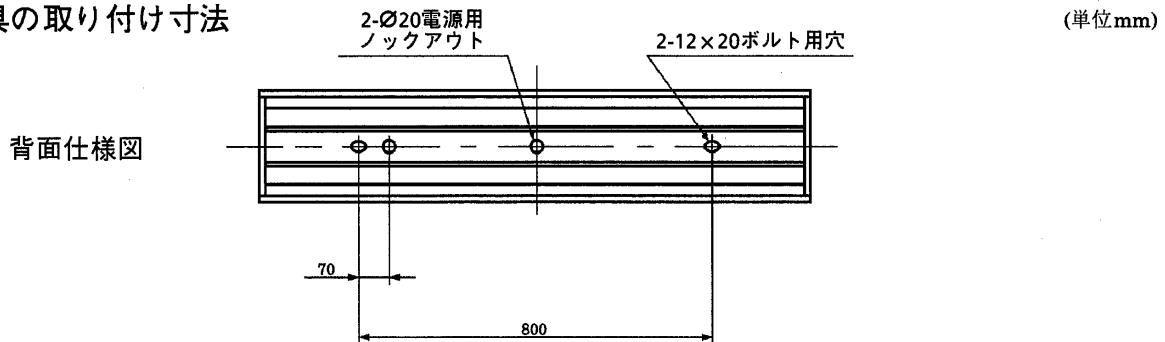
この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

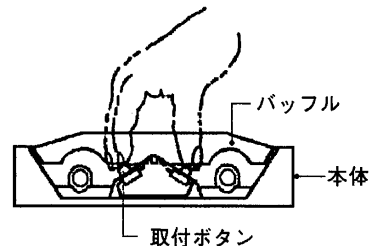
■器具の取り付けかた

1 器具の取り付け寸法



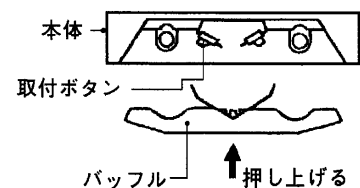
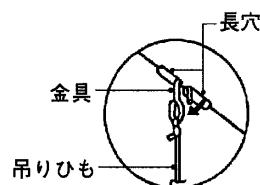
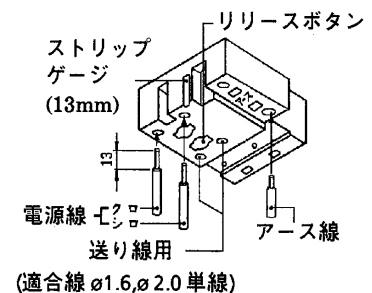
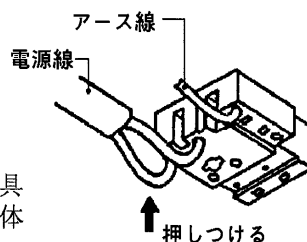
2 器具の取り付け準備

取付ボタンをつまみながら本体から
バッフルを取り出してください。



3 器具本体の取り付け

- ① 本体を取付ボルトに取り付けてください。
(注) 取付ボルト部のナットを締め過ぎますと、器具が変形する場合がありますので
器具本体の縁部が天井面に密着したところで締め付けをおやめください。
- ② 電源線、アース線を確実に差し込んでください。
- ③ 電源線、アース線の挿入部は、反射板との当たりを防ぐため小さく曲げ、端子台に押しつけてください。
- ④ バッフルから出ている吊りひもの先端の金具を、本体の長穴に引っ掛け、バッフルを本体に吊り下げてください。
金具は、はずれないようにペンチなどで曲げてください。
- ⑤ ランプの口金ピンをバネ付ソケット(可動)側から差し込んだ後、90°回転させ、ランプを全数確実に取り付けてください。
- ⑥ バッフルを押し上げて、本体の取付ボタンに、バッフルの取付穴を確実ににはめ込んで取り付けてください。



■お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ③ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ④ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ⑤ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 照明電材事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(001Y298)D